



なんたん

お も な 内 容

- 2 南丹市早春／新市長、新議員26人決まる
- 8 行政トピックス／南丹市内で火災が多発 他
- 10 いきいき南丹「お元気ですか？保健師です。」
- 11 ぶらりなんたん～道の駅「京都新光悦村」～
- 12 みんなのひろば～婦人会きさらぎフェア 他
- 14 なんたん歳時記～綱引き神事～・わが家のアイドル



「もうすぐみんな♪一年生♪」

— 3/9・八木中央幼児学園「園児お別れ会」—

南丹市、早春。

自然豊かなまちを象徴する場所、川音が、凍てついた空気の中を伝わり、拡散します。せせらぎは川となつて、早春の柔らかな日差しを浴びて自然の鼓動と重なり合つて新たな命を育んでいきます。希望や憧れを抱き、風や香りに包まれる南丹市の自然。春は、もうそこまで来ています。



ふるさと再発見!

南丹市に春よ来!

記録的な大雪となった南丹市、24節気の雨水を過ぎて、冬将軍の背中を見送る頃、暖かさと寒さが一進一退の毎日陽光が降り注ぐ、待ち遠しい南丹市の早春のひとコマです



新市長・新議員誕生

一票の重み

受け止めて。



一月一日発足した南丹市の市長選挙および、市議会議員選挙が二月十九日に行われ、初代市長に中川圭一氏が選ばれたほか、二十六人の新しい市議会議員が誕生しました。

や議会に向けた準備など、慌ただしい毎日が続きました。寒の戻りとなった三月十二日の早朝、「市長事情聴取」との新聞報道が南丹市を駆け巡り、その夕方、テレビは中川市長が公職選挙法違反容疑で逮捕されたことを報じました。

初登庁後の執務室で中川市長は、決裁や来客の応対に追われたほか、各種団体の会議

も無い南丹市に起きたのです。翌十三日、うっすらと雪化粧した市役所の回りには、朝

早くから報道関係者が、市の動向を注視していました。市役所では全職員に対して、「動揺することなく平常の業務に精励するように」との指示が総務部長名で出されたほか、朝礼を行い職員らに平静を呼びかけました。

この日は、予定されていた議会の予算特別委員会に先立ち、今後の議会運営について協議されました。また、参事や部長らは、市政運営についての緊急会議を行いました。夕方五時から議長の見、五時半からは、教育長のほか参事や部長ら八人が今後の市政運営について記者会見に臨みました。この中で、高橋議長は「予算審議に全力を傾注したい」と述べたほか、参事を代表して奥村参事が「住民サービスを下下させることのないよう業務を進めたい」と市政運営に向けての姿勢を示しました。

また、二日後の十五日には、弁護士を通じて中川市長の意向確認を行い、市長職務代理者に國府正典参事が指名されました。

十六日から市長職務代理者

として就任した國府正典参事は、「中川市長が公職選挙法違反容疑で逮捕され、同日、市役所が京都府警の自宅搜索を受けました。このたびの事態により、市民の皆様は大変ご迷惑とご心配をおかけしたことにつきまして、心より深くお詫び申し上げます。今後は、市職員全員が気持ちを引き締め職務に専念し、業務に遅滞が生じないように努め、各参事の協力を得ながら、職員一丸となつてこの難局を乗り越え、市役所の信頼回復に取り組んでまいります。これからも、職員には住民サービスに支障が出ないよう取り組んで欲しいと思っております」と述べ、全職員にも通達しました。

さらに、三月二十二日、弁護士を通じて中川市長が、「一身上の都合により、市長職を辞職致します」との辞職届とともに、「この度の不祥事により『市政の混乱』並びに市民の皆様にご迷惑をお掛け致しました事、心よりお詫び申し上げます。一日も早い市の正常化を願いますと共に一市民として今後は市の発展の為努力致します」と直筆で



2月23日、初登庁する中川市長

投票率は80・52%

- ・有権者数 29、101
- ・投票総数 23、432
- ・有効投票数 22、886
- ・無効投票数 546



手紙を寄せました。今後の市政運営に市民の皆様のご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。なお、市長選挙と市議会議員選挙の結果は次の通りです。南丹市長選挙の投票率は80・52%。前回の衆議院議員選挙の小選挙区と比べて旧四町平均の79・78%よりやや高い結果となりました。開票結果は上図の通りです。

南丹市議選開票結果

当	8,330票	中川圭一(無・新)	当	717	森嘉三	当	653	井尻治
当	9,313票	佐々木稔(無・新)	当	706	村田憲一	当	576	藤井日出夫
当	4,243票	佐々木元秀(無・新)	当	625	山下秋則	当	521	松尾武治
当	833	橋本尊文	当	567	上林正紀	当	517	仲村学
当	839	森為次	当	542	塩貝孝之	当	473	吉田繁治
当	832	中井榮樹	当	528	藤林重磨	当	431	出野敏
当	832	中井榮樹	当	521	徳見晃	当	431	船越嘉次
			当	473	幸男	当	393	船越嘉次
			当	473	幸男	当	383	山下澄雄
			当	441	大内筆嗣	当	349	古野正雄
			当	441	大内筆嗣	当	349	古野正雄
			当	441	大内筆嗣	当	349	古野正雄
			当	441	大内筆嗣	当	349	古野正雄
			当	441	大内筆嗣	当	349	古野正雄
			当	441	大内筆嗣	当	349	古野正雄
			当	441	大内筆嗣	当	349	古野正雄
			当	441	大内筆嗣	当	349	古野正雄
			当	441	大内筆嗣	当	349	古野正雄

(得票数順、敬称略)

新議員

26人決まる


2月19日、これからの4年間を託す26人の新議員さんが決まりました。そこで、フレッシュな新議員さんの横顔を追ってみました。質問の項目は、氏名（年齢・所属・職業・住所・趣味） 今回の選挙を通じて感じられたこと 任期中特に力を入れたいことです。

（選挙区得票順に掲載、敬称略）

かたやま せいじ
片山 誠治
(45・無・会社役員・園部町・読書、ゴルフ)
市民の皆さまの新市南丹市への関心度の高さ
市街地の生活基盤整備・子育てに関して全国に誇れるまちづくり




やの やすひろ
矢野 康弘
(66・無・団体職員・園部町・絵画、書道)
新市への期待が大きい
安心・安全なまちづくり、高齢者福祉の充実を図る人権尊重のまちづくり




はしもと たかふみ
橋本 尊文
(61・無・昆布店経営・園部町・スポーツ)
人と人との繋がりの大切さを再認識しました
教育の充実、スポーツ・商工業の振興、少子高齢化問題、地域の意志を市政に



もり ためつく
森 為次
(53・無・屋根工事業・園部町・スポーツ)
子どもさんの通学等の安全安心と福祉の充実
スポーツを含む教育文化の振興をはかり、元気で健康で活気あるまちづくり



たに よしはる
谷 義治
(70・無・農業・園部町・スポーツ観戦と評論)
農村地域に若い人達が定住できる環境づくり
旧町間の融和を図り、新市の個性づくりと市としての基盤を整えること




おおにし かずみ
大西 一三
(56・共・行政書士・園部町・山行、読書、加杖)
不正、不公平のない「普通のまちを」の願いの多さ
中心市街地が賑わい、どの周辺部も寂びれないよう調和のとれたまちづくり




かわかつ のりあき
川勝 儀昭
(45・無・農業・八木町・読書、温泉)
新生南丹市にかける、住民の皆さんの大きな期待
合併して良かったと言える、安心・安全な生活環境と活力あるまちづくり




むらた けんいち
村田 憲一
(68・無・屋根工事業・園部町・ゴルフ、カラオケ)
「奉仕の心」の有難さと大切さを強く感じました
地球環境を考え、自然を守る活動と少子化問題と道徳教育に取り組みたい




もり かぞう
森 嘉三
(69・無・宅地建物取引業・園部町・ゴルフ)
地域の団結が出来、今後の政治活動に生かしたい
行政主導から住民主導型のまちづくり、間違いのない市街地の開発を



なかい ひでき
中井 榮樹
(63・無・園部町・旅行、釣り)
周辺部の厳しい農業情勢の改善を求める方々の声
農家の生の声を市政に反映。福祉・サービスの充実。幼保一元化の実現



かわかつ しんいち
川勝 眞一
(55・無・会
社員・八木
町)



新市への期待を感じ、市
民の声を大切にしたい
環境計画作りを行い、地
域経済と農林業の振興を進
め、人の集まる町づくり

にしむら のりお
西村 則夫
(64・無・農
業、会社役
員・八木町・
スポーツ)




人の往来が少なく活気が
ない。道にゴミが散乱
農林業や都市、交通基盤
の整備、自然や環境を守る
まち、財政の健全化

なかがわ ゆきお
中川 幸朗
(49・無・会
社員・八木
町・読書、
山歩き)




少子・高齢化が進んでお
り、直ぐ対処が必要だ
皆の声を聞き、新市建設
計画を大切に、将来に展望
の持てる町づくりを進める

たかはし よしはる
高橋 芳治
(68・無・建
材販売・八
木町・スポ
ーツ)



南丹市の将来に、市民の
期待感が強く感じられた
それぞれの町の歴史文化
を守り町の特徴を活かしだ
れもが住みよい町づくり

ふじいひでお
藤井日出夫
(71・無・農業
京野菜栽培・
日吉町・スポ
ーツ特に野球)




新しい市政に市民の声を
とどける役目を果たしたい
地域の活性化と農林業の
振興と人権を大切にする町
づくりに力を入れたい

いじり おさむ
井尻 治
(65・無・日
吉町・スポ
ーツ、絵
画)



住民の新市への期待と不
安の大きさ。議員責任
高齢者福祉と若者定住条
件の整備。合併調整項目の
事業推進と行財政改革

やぎ まこと
八木 眞
(63・無・会
社経営・八
木町・バード
ウォッチング)




新南丹市に対する期待感
と行政に対する厳しさを痛感
各町要所を結ぶバス路線、
中学校給食等子育て支援、
下水道の完全整備、町起し

なか きぬえ
仲 絹枝
(48・共・主
婦・八木
町・ジョギン
グ、園芸)




人の優しさや温もりと、
協働による輪の広がり
皆さんの声を議会に届け、
皆さんのくらしや福祉を守
るため頑張ります

むらた まさお
村田 正夫
(55・無・衣料
品等小売業・
美山町・スポ
ーツ、自然番組)




新市への期待感。美山ら
しさへの強いこだわり
4町の融和。暮らしを守る
道路整備と少子高齢化対策。
美山の良さを残す

よしだ しげじ
吉田 繁治
(72・無・農
業・日吉
町・グラウ
ンドゴルフ)




少子高齢化の波が町全域
で感じられ深刻である
基幹交通網の整備促進、
少子化対策、高齢者福祉施
策の充実、農業の振興対策

なかわら まなぶ
仲村 学
(37・無・農
業・日吉
町・音楽鑑
賞)




南丹市政に対する責任の
重大さを感じました
交通基盤の充実、保健医
療福祉の充実、子育て支援
の充実、災害犯罪に強い政策

まつお たけじ
松尾 武治
(60・無・農
業・日吉
町・古寺探
訪)



村型選挙による住民の過
大な負担
福祉が充実し若者から高
齢者までが潤いがもてる住
民主体のまちづくり

こなか あきら
小中 昭
(53・無・農
業・美山
町・鮎友釣
り)




候補者も多く、住民の関
心度の高い選挙であった
4町の特徴を生かした町
づくりと均衡ある発展。イン
フラ整備(道路整備等)

すえたけ とおる
末武 徹
(59・無・農
業・美山
町)




雪の中での厳しい選挙戦。
雪対策、除雪対策を痛感
4町の個性を伸ばしつつ、
均衡ある発展が実感できる
まちづくり

そとだ まこと
外田 誠
(45・無・農
業・美山
町・剣道)



新市への期待と不安、そ
して我々議員の責任の重さ
少子化対策と新市を支え
る人材育成に力を入れたい

たかの みよし
高野 美好
(58・無・旧
美山町職員・
美山町・スキ
ー、鮎友釣り)



美山の優れた老人福祉後
退の不安が多かったこと
美山を「はしっここの町」
にさせません。住民の立場
でしっかり働きます



安心して暮らせる

町づくりを目指して

南丹市老人保健福祉計画・介護保険事業計画策定委開催

南丹市老人保健福祉計画・介護保険事業計画策定委員会を二月三日・二十七日に開催しました。南丹市高齢者福祉計画・介護保険事業計画は、平成十八年四月からの三カ年計画として策定をするもので

南丹市老人保健福祉計画・

委員会で、委員長に廣野良定さん、副委員長に麻田勝司さんが選ばれたあと、四月以降の介護保険制度の改正点について説明され、従来の制度から介護予防を重視した制度になることが報告されました。南丹市でも、軽度の認定者が増加傾向にあり、今後は高齢者が安心して地域で暮らし続けることができるよう、四月から設置する地域包括支援センターを中心とした地域ケア体制の推進を図っていくことが確認されました。

また、四月から新たな介護保険制度がスタートするのに合わせて一号被保険者（六十五歳以上）の介護保険料基準額の改定案についても検討されました。

この介護保険料については、三月定例議会に条例改正案を上程し、計画書は三月中にまとめられる予定です。



事業計画について話をされる廣野委員長

市長職務執行者 仲村脩氏が退任

一月一日から南丹市の新市長就任までの一カ月半、市長職務執行者として職責を果たされた仲村脩氏が退任され、二月二十日、市役所で退任式が行われました。

式では、約二百人の市役所職員を前に、仲村氏が「これからの地方自治はますます厳しくなっていく。市民と行政が一体となったまちづくりを進めてほしい」と挨拶をされ、職員から贈られた花束を胸に見送りの拍手を受けながら、会場を後にされました。



職員を前に挨拶をされる仲村市長職務執行者

南丹警察署 四月一日スタート

四月一日から、園部警察署は警察署の再編により、名称が「南丹警察署」に改められます。これにより、管轄区域が「南丹市、船井郡」に変わり、旧美山町を管轄していた京北警察署は、右京警察署京北交番となります。

美山地域の方については、四月三日以降の免許証の切り替えが南丹警察署もしくは京北交番のどちらでも可能となります。また、交通安全協会についても、南丹警察署管内での活動となります。



4月1日から「南丹警察署」になります

南丹市内で火災が多発! —火入れの際には申請を—



手際よいポンプ操作をする団員

三月一日から七日までの一週間、全国一斉に「春の火災予防運動」が行われ、南丹市消防団でも二月二十六日に八木・日吉支団で防火パレード、三月一日に園部支団で防火パレード、三月五日には園部・美山支団で非常招集訓練、美山支団では高齢者世帯への防災啓発訪問などを行いました。

このうち、園部支団では小麥山からの火災を想定した放水訓練が行われ、実践さながらの消火作業を行いました。

一月から南丹市内では火災が多発しています。火の取り扱いには十分注意していただくとともに、あせ焼きなど火入れを行う場合には、あらかじめ「火入れ許可申請書」を各支所産業振興課まで提出してください。



農業の未来について意見が交わされた合同会議

南丹市農業の未来を考える

二月二十四日、J A 京都八木支店で水田農業構造改革対策に係る合同会議が行われ、会議では、八木町水田農業ビジョンについての説明のあと、バイオエコロジセンターで製造する有機質堆肥を利用した「安心・安全でおいしい環境にやさしい農業」や「ほんまもんのふるさとの産業を育てるまちづくり」を推進するための話し合いがされました。

また、農業後継者の確保・育成の課題についても話し合われました。



南丹市議会議長
高橋 芳治 氏

南丹市誕生後、初めての市議会が行われ、初代の市議会議長に高橋芳治議員（八木選



南丹市議会副議長
村田 正夫 氏

挙区）が選ばれたほか、副議長に村田正夫議員（美山選挙区）が選出されました。

新議長に高橋芳治氏 副議長に村田正夫氏

空き家見学や料理で田舎の暮らしを体験

日吉町の中世木地区で二月十二日、田舎暮らしを望む都市住民らを対象にした「地域交流会と住宅見学会」が行われました。

都市住民に田舎暮らしの参考になればと、同地区と日吉支所が企画。十家族二十人の参加があり、伝統食づくりの体験や空き家見学などを通してふれあいを深めました。

同支所では今後も田舎暮らしの情報を都市住民に向け発信していく予定です。



伝統食づくりを体験

いきいき南丹

お元気ですか？
保健師です。

いきいき元気に自分らしく過ごしていくために 身体のメンテナンス始めませんか

健康で活動的な人が、ある日体調をこわして寝込んでしまった時、改めて自分の身体が一つであることを実感したなど、多かれ少なかれ、自分の健康については元気に生活している間は当たり前前のようになってしまう、あまり意識しないものです。

『身体のサイン、見逃していませんか？』

身体の内側で起こっていることは自分では気付かず見過ごしてしまいがちです。

ちよつと血圧や中性脂肪が高めで、少し血糖値が高くなっている上、おなか周りが男性の方で八十五詢、女性の方で九十詢を超えている状態を最近「メタボリック症候群」といい、心臓病や脳卒中の危険性が高まりますので、注意

が必要です。

また、現在、日本人の疾病死因の第一位は「がん」です。

一年間の死亡者の内、約三人に一人ががんで亡くなっています。しかし、がんは早期に発見すれば、治る場合が多くあります。これらは、生活習慣病といい、日頃の身体に負担のかかる偏った生活の積み重ねから生じやすいものです。

年に一度は検診を受け、普段から自分で自分の身体の状態を知っておくことが大切です。気になる症状が現れた時は早めに医療機関で受診するようにしたいものです。

日々、自分がしなければならぬこと、したいことが思い切り楽しめるよう、健康はかせないものです。少しのほころびに早く気づいて、早

めに対処しましょう。

多くのことを変えようと思わず、できることから取り組んでみるのが継続のコツです。

『ライフスタイルを見直そう』

栄養バランスのとれた食事をとりましょう。栄養バランスをとるために彩り豊かな食卓にして、毎日変化のある食生活を送りましょう。栄養バランスのとれた食生活は健康を守る基本です。

適量を超え過ぎを避け、脂肪分は控えめにしましょう。適正体重を維持することは、生活習慣病の発生の予防につながります。

焼酎はほどほどにしましょう。多量の飲酒、アルコール濃度の高いお酒は、がんリスクを高めます。一日にビール中ビン一本もしくは清酒一合にとどめましょう。週に二日は休肝日を設けましょう。潺タバコはやめましょう。喫煙は生活習慣病の大きな危険因子です。がんのリスクは、禁煙五年で非喫煙者とほとんど同じになります。

適度に運動をしましょう。生活の中に運動習慣を取り入れることで、疲労やストレ

スの解消、健康づくりに有効です。

滋野菜をたっぷりとりましょう。野菜にはビタミンや食物繊維がたくさん含まれています。また、野菜や果物に含まれているカリウムには体内のナトリウム(塩)を排出する効果があります。

潤塩辛いものは控えましょう。熱いものは少し冷ましてから、胃や食道をいたわって、高血圧を防ぐためにも塩分摂取量は一日あたり十詣未満に抑えましょう。

薄健康診断を受けましょう。定期的に健康診断を受けることで早期発見、早期治療を心がけましょう。



定期的に血圧測定をしましょう



～道の駅 京都新光悦村～

地元の特産品、道の駅から全国に発信



豊富に取りそろえられた商品が並ぶ明るい店内

京都縦貫自動車道園部インター横、はたためく色々のぼり旗が、道行く人を「道の駅 京都新光悦村」へと誘います。店頭には、かわいい花苗や社会福祉施設「あけぼの学園」で収穫された真っ赤ないちご、園部町野菜工場で生産された安心・安全の無農薬洗浄野菜などが販売されています。毎週土日の午前中には、新鮮朝市も開かれています。



つつじの会の手作り食品

『安心・安全をお腹にいかが？』



店頭販売の新鮮野菜

健康食品として注目されている地元産のおいしい発芽玄米も販売されています。地元女性加工グループ「つつじの会」お手製のお寿司なども毎日数量限定で販売され、店内奥には一月末にオープンした「軽食・喫茶いこいの里」で、駅長おすすめ地元産野菜たっぷりの「道の駅特製うどん」などがいただけます。

今回、案内をしていただいたのは、園部町農業公社の事務局長もされている佐々谷駅長さん。「2年半前に道の駅ができ、これまで園部の特産物を中心に販売していたが、この合併を良い機会に南丹市全域の商品を取り入れて、玄関口となるこの道の駅から全国に発信していきたい。また、合併で同じ市民となった南丹市の皆さんにも安心・安全な地元産の良さをもっと知っていただきたい」と熱心に話していただきました。今後は、園部・八木・日吉・美山をつなぐ観光ネットワーク作りに取り組みたいとのことでした。



駅長 佐々谷 吉美 さん



施設全景

道の駅 京都新光悦村

TEL 68 - 1100

FAX 68 - 1101

URL <http://www.cans.ne.jp/ekikouetsu/eki/ekikouetsu.htm>

住所：南丹市園部町曾我谷縄手15-3 交通：京都縦貫自動車道園部インター横。毎週月曜日定休。

2月25日・26日、南丹市国際交流会館で園部町婦人会(前田三子会長)による「きさらぎフェア」が開催されました。今回で23回目になるこのイベントには、園部地域内の婦人会各支部で作られた作品およそ300点が展示されました。出展された中には木の葉と実を利用した壁掛けや、アートフラワー、ぬいぐるみなど苦心して作り上げた作品が飾られ、訪れた市民の方が興味を持って見ておられました。

「**技とセンスが光る
きさらぎフェア**」
(2/25 婦人会きさらぎフェア・園部町)



キラリと光る作品が並びました

みんなのひろば
まちの話題を
紹介します



身近な話題を広報係(0771)68-0003へお寄せください。

「**団体戦優勝で二連覇達成！平屋A**」
(2/26 美山スポーツ少年団剣道交流大会・美山町)

2月26日、美山中学校体育館で第21回美山スポーツ少年団剣道交流大会が行われ、美山地域内の小学校と弓削小学校・細野小学校(共に京都市右京区)のスポーツ少年団で活動する男女119人が参加しました。大会は学校別の団体戦と、学年の男女別個人戦で行われ、日ごろの練習の成果を出し合い、鍛えた技を競い合いました。会場にはたくさんの保護者らも応援に駆けつけ、子どもたちの熱戦を見守っていました。

団体戦の結果は以下のとおりです。
優勝...平屋A、準優勝...宮島A、3位...知井A
個人戦結果は以下のとおりです。(敬称略)
蜷4年生以下男子 1位..武田将成 2位..石川雄也 3位..牧田駿佑、蜷4年生以下女子 1位..宇納未歩 2位..江藤つぐみ 3位..原田美和、蜷5年生男子 1位..木戸亨典 2位..市川勝也 3位..中野史哉、蜷5年生女子 1位..西野ひかり 2位..藤元瑞貴 3位..栢下恭の、蜷6年生男子 1位..藤元拓馬 2位..福原良太 3位..大澤源人、蜷6年生女子 1位..高御堂和華 2位..栢下倫の 3位..九笹めい

「**左右を確認して
もう車は来ないかな?**」
(2/20 園部幼で安全教室・園部町)



「手を挙げて渡ったよ」

園部幼稚園とすこやか学園(白井直美園長、239人)では2月20日から23日の3日間、2歳児から5歳児全員を対象に安全教室が行われました。

すこやか学園では、親子で園部警察署の交通巡視員から指導を受け、道路の右側を歩くこと、横断歩道では必ず左右を確認して手を挙げて渡ることなどを教わりました。その後、子どもたちは教室内に用意された横断歩道で「右・左・右」を確認し、しっかり手を挙げて横断歩道を渡っていました。



けいこの成果を出し切った勝利



閉会式後にみんなで記念撮影

2月12日、第28回京都府民総合体育大会市町村対抗駅伝競走が福知山市三段池公園を出発決勝とする全8区間、約36kmのコースで行われました。

大会には京都府内の38市町村272人が参加し、南丹市からは旧園部町・旧八木町・旧日吉町・旧美山町より各1チーム出場しました。

結果は、園部町10位、八木町15位、日吉町24位、美山町28位と健闘しました。

(2/12 市町村対抗駅伝・福知山市)

「たすきをつなぎ、健闘」

「和気あいあいの雰囲気で源平合戦」

(2/4 第15回かるた大会・園部町)



「目の前にあったのに。」

2月4日、園部町小桜町のこむぎ山健康学園で、園部町文化協会(高木茂会長)主催の「かるた大会」が開かれ、市内の子どもからお年寄りまで約40人が参加しました。

日本の古典文学に触れ、市民の交流の機会になればと毎年開かれており、今年で15回目。大会は3人1組のチーム同士による「源平」方式で対戦。参加者は、初心者から上の句を聞くだけで札を取る上級者まで様々でしたが熱戦を繰り広げました。

2月22日、八木町の富本小学校(加藤芳樹校長、133人)で、毎年3学期に取り組んでいる大なわとびの大会が行われました。

全校生徒が7チームに分かれて1月から練習を始めました。大会では跳んだ回数と、1月からどれだけ記録が伸びたかを競いました。今年は338回跳んだチームが新記録を出し、児童は日頃の練習の成果を発揮しました。



「テンポよく跳んでいこう」

「チームワークで新記録！」

(2/22 富本小大なわとび大会・八木町)

「残り10秒、2点リードを死守！」

(2/18 第10回ミニバス大会・野洲市)

2月18日、19日に滋賀県野洲市で「第10回びわこフレンドカップ・ミニバス大会」が開催されました。

近畿一円から各府県を代表する強豪チームが集まる中、京都府代表として参加した日吉町スポーツ少年団・ラビットが、大熱戦の結果、4位ゾーンで見事優勝を果たし、敢闘賞を受賞しました。

このような大舞台で、接戦の末に好成績を残せた選手たちは、試合終了を告げるブザーが鳴ると、抱き合って感激の涙を流しました。応援に声をからしたコーチ、保護者の喜びもひとしおでした。



「幹生懸命が結果につながったよ」

なんたん歳時記

2

綱引き神事

八木町日置地区



八木町日置地区に伝わる大送神社の綱引き神事。毎年、一月十七日の夕方、あたりに響き渡る太鼓の音に導かれるように境内に老若男女の区民が集まります。

この神事は、昔この地にすみつき村民を苦しめた大蛇を退治したといわれる豪勇の武士の快拳を後世に伝えようと毎年行われているもの。

この日は当番の区民が稲わらで作った直径十詢余り、長さ約十六誠の綱を大蛇に見立ててとぐる状に巻き、境内に運び込み、それを弓矢で射つて大蛇退治のシーンを再現。

続いて作況を占う綱引きには、区民約五十人が参加、歓声と拍手がわき上がります。

「米」を豊作とする南と、「麦」を豊作とする北に分かれて、掛け声とともに、七回の勝負が行われました。結果は、四対三で南が勝ち、今年は米が豊作になると区民は顔をほころばせていました。



わが家の
アイドル

園部町横田

平岩 正行くん(1歳1カ月)

最近、よちよち歩きをするようになりました。優しく男らしい男の子に育ててね。

(パパ・ママより)

編集後記

屋内より外の方が暖かく、春の息吹が力強く感じられるこの頃、幼い頃はよく、春を探しに行ってくるね」と、里山へ露の臺や土筆を見つげに出かけました。

広報を担当してから、見るもの聞くこと、何でもカメヲ越しに覗いてみたくなります。南丹市の春夏秋冬、いろんな嬉しい、楽しい、新発見をお届けしてまいります。

(A)



総人口：36,304人(33)
(男：17,451人・女：18,853人)

(20) (13)

世帯数：13,367世帯(12)

(平成18年3月1日現在)
()内は前月比